

## 読者コーナー

読者の皆さんの投稿を歓迎します。内容は自由ですが、掲載・不掲載の決定や文章上の調整は本紙で行ないます。匿名でもかまいませんが、内容確認などのため、必ず本紙と連絡がとれるようお願いします。手紙かハガキかファクスで送って下さい。

雑感  
(池島1・勝部泰臣78歳)  
やはり気になる新聞の片隅に出たアメリカ人の他  
国への関心度。中国、韓国  
より日本は下。「異星人」  
の方が上という。戦後復興のあまりの速さに世界各  
が瞠目したのが今となっては嘘のよう。歴史や社会  
学者は今の日本をローマ帝國の滅亡時に譬える。繁栄  
を謳歌したツケである。一般人にはあまり認識がないが、戦後民主主義とやら  
の自由、平等、そして豊かさの限りない追求などなど、今一度、政治家、財界  
は真っ向から検証してもいい。世界不況とか関係なく、一人一人の精神のつ  
ています。OB・OGのこそ価値があるかのよう

仕事の歓びや厳しさを○  
Bが在校生に語るユニークな課外授業「教えて!先輩」が二月九日、港高校で行われました。七回目。卒業生五十数人が来校。うち自営業や公務員など様々な分野で活躍する四十人が一、二年生約六百四十人の講師役を務めました。

自衛官(大津駐屯地)の話を聞いた二年生の伊藤聖人(高2)が、「女性で自衛官に美さんは「女性で自衛官にうちでは無理で、現実は思つては無理で、現実は思つたが、これからも頑張って下

さい」。洋菓子製造業の島

介護福祉士の高橋幸代

さん(二十一期)の話を聴いた二年生の松本一沙さんは

「仕事にやりがいを感じ

と力強く言える先輩のよう

な人になりたい」。看護師

の安藤幸子さん(五十期)

の話を聴いた二年生の松本

可奈さんは「看護師になりたい」という気持ちがますます

強くなりました。先輩が

言られた「誠実さ」を忘れ

叶えたい」とそれぞれ感想

を記していました。



菊川愛さん(四十五期)の話を聴いた二年生の慶田有(高2)が、「女性で自衛官にましく、格好よかったです。体力的にも精神的にも大変なお仕事だと思います。」

も強い気持ちで将来を決めたい」と語りました。

「誠実さ」を忘れず

が良い結果に繋がります」

金干円と年会費三千円が必

要)▽申込=Eメールか電

話(fudaba@iris.e

net.ne.jp) □〇八〇

天満宮「筆供養祭」使

一三八四六一五八札(た)

い古した筆や鉛筆、ペンな

ど筆記具に感謝し、供養す

ると共に、書道・文字・学

業・習い事などの上達を願

う伝統文化祭。四月八日

一五八二二)まで。

市岡日本語教室ボランティア説明会・研修会

地域の外国人にボランティアで

日本語を教えて十六年。毎

週金曜日の夜に五十人前後

の外国人と七十人超のボラ

ンティアが集まって草の根

になれば」と続けている。

「気楽な参加」を呼びかけ。

一一百円)▽申込 往復八力

キに住所・氏名・ふりがな

・年齢・電話番号を記入し

・会員登録料(年会費)

&lt;p